

令和元年 第5回金沢市教育委員会定例会議

- 1 日 時：令和元年9月25日（水） 13時30分～15時00分（予定）
- 2 場 所：金沢市庁舎 2階 201会議室
- 3 審議等

頁

議案第17号	金沢市立学校職員の人事評価の実施に関する規則の一部改正について (学校職員課)・・・	1
議案第18号	金沢市立小学校、中学校管理規則及び金沢市立工業高等学校管理規則の一部改正について (学校職員課)・・・	6
議案第19号	金沢市特別支援教育指針検討委員会委員の委嘱及び任命について 【非公開案件】(学校指導課)・・・	9
報告第15号	令和元年度「金沢市『携帯電話・インターネット』アンケート」の結果概要について (学校指導課)・・・	11
報告第16号	フッ化物洗口実践モデル試行事業について (学校指導課)・・・	13
報告第17号	プログラミング教育実践推進事業について (学校指導課)・・・	15
報告第18号	令和元年度金沢市教員採用候補者選考試験（金沢市立工業高等学校教員）の結果について 【非公開案件】(学校職員課)・・・	17

その他

- (1) 令和元年度金沢市立小・中学校卒業式日程について
- (2) 金沢市立工業高等学校の活動状況について(平成31年4月～令和元年9月)
- (3) 令和元年度夏季休業中の教職員研修について
- (4) 令和元年度海外教育派遣研修について
- (5) 次回の定例会議の日程について

金沢市立学校職員の人事評価の実施に関する規則の一部改正について

令和元年9月25日 提出

金沢市教育委員会
教育長 野口 弘

金沢市立学校職員の人事評価の実施に関する規則の一部改正について

第8類第1章第3節

改正理由

地方公務員法及び地方自治法の一部改正（平成29年5月17日公布、令和2年4月1日施行）に伴い、所要の改正を行う。

改正内容

会計年度任用職員制度の導入に関する規定の整理

金沢市立学校職員の人事評価の実施に関する規則の一部を改正する規則

金沢市立学校職員の人事評価の実施に関する規則（昭和33年教育委員会規則第2号）の一部を次のように改正する。

第2条中「臨時的に採用された職員、単純な労務に雇用される者その他」を削る。

附 則

この規則は、令和2年4月1日から施行する。

第5条 評価に当たって考慮する勤務期間は、教育長が特に指定する場合を除き、前回の人事評価の時期から当該評価の時期までとする。

(平28教育委規則8・一部改正)

(評価者及び調整者)

第6条 人事評価を行う者（以下「評価者」という。）及びその評価の調整を行う者（以下「調整者」という。）は、次のとおりとする。

被評価者	一次評価者	二次評価者	調整者
校長	学校職員課長		教育長
副校長及び教頭	校長	学校職員課長	教育長
校長、副校長及び教頭以外の職員	副校長又は教頭	校長	教育長

2 評価者及び調整者は、教育長の定める人事評価書によって評価又は調整を行うものとする。

(平28教育委規則8・一部改正)

(人事評価書の効力)

第7条 人事評価書は、当該人事評価書の作成後新たに人事評価書が作成されるまでの間における当該職員の勤務成績を示すものとする。

(平28教育委規則8・一部改正)

(人事評価書の保管)

第8条 人事評価書は、教育長が保管するものとする。

(平28教育委規則8・一部改正)

(人事評価書の非公開)

第9条 人事評価書は、公開しない。

(平28教育委規則8・一部改正)

(委任)

第5条 評価に当たって考慮する勤務期間は、教育長が特に指定する場合を除き、前回の人事評価の時期から当該評価の時期までとする。

(平28教育委規則8・一部改正)

(評価者及び調整者)

第6条 人事評価を行う者（以下「評価者」という。）及びその評価の調整を行う者（以下「調整者」という。）は、次のとおりとする。

被評価者	一次評価者	二次評価者	調整者
校長	学校職員課長		教育長
副校長及び教頭	校長	学校職員課長	教育長
校長、副校長及び教頭以外の職員	副校長又は教頭	校長	教育長

2 評価者及び調整者は、教育長の定める人事評価書によって評価又は調整を行うものとする。

(平28教育委規則8・一部改正)

(人事評価書の効力)

第7条 人事評価書は、当該人事評価書の作成後新たに人事評価書が作成されるまでの間における当該職員の勤務成績を示すものとする。

(平28教育委規則8・一部改正)

(人事評価書の保管)

第8条 人事評価書は、教育長が保管するものとする。

(平28教育委規則8・一部改正)

(人事評価書の非公開)

第9条 人事評価書は、公開しない。

(平28教育委規則8・一部改正)

(委任)

第10条 この規則に定めるもののほか、人事評価の実施に関し必要な事項は、教育長が定める。

(平28教育委規則 8・一部改正)

附 則

この規則は、公布の日から施行する。

附 則 (平成28年 3月31日教育委規則第 8号)

この規則は、平成28年 4月 1日から施行する。

第10条 この規則に定めるもののほか、人事評価の実施に関し必要な事項は、教育長が定める。

(平28教育委規則 8・一部改正)

附 則

この規則は、公布の日から施行する。

附 則 (平成28年 3月31日教育委規則第 8号)

この規則は、平成28年 4月 1日から施行する。

金沢市立小学校、中学校管理規則及び
金沢市立工業高等学校管理規則の一部改正について

令和元年9月25日 提出

金沢市教育委員会
教育長 野口 弘

金沢市立小学校、中学校管理規則及び金沢市立工業高等学校管理規則の一部改正について

第8類第2章

改正理由

地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律の制定による地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部改正（令和元年6月7日公布・施行）に伴い、所要の改正を行う。

改正内容

引用条項の整理

地方教育行政の組織及び運営に関する法律 第33条 → 第33条第1項及び第2項

金沢市立小学校、中学校管理規則及び金沢市立工業高等学校管理規則の一部を改正する規則

（金沢市立小学校、中学校管理規則の一部改正）

第1条 金沢市立小学校、中学校管理規則（昭和46年教育委員会規則第2号）の一部を次のように改正する。

第1条中「第33条」を「第33条第1項及び第2項」に改める。

（金沢市立工業高等学校管理規則の一部改正）

第2条 金沢市立工業高等学校管理規則（昭和46年教育委員会規則第4号）の一部を次のように改正する。

第1条中「第33条」を「第33条第1項及び第2項」に改める。

附 則

この規則は、公布の日から施行する。

(第1条関係) 金沢市立小学校、中学校管理規則(昭和46年教育委員会規則第2号) 新旧対照表

改正案	現 行
<p>(目的)</p> <p>第1条 この規則は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律(昭和31年法律第162号) 第33条第1項及び第2項の規定に基づき、金沢市教育委員会(以下「委員会」という。)の所管に属する小学校及び中学校(以下「学校」という。)の管理運営の基本的事項を定め、円滑かつ適正な学校運営に資することを目的とする。</p>	<p>(目的)</p> <p>第1条 この規則は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律(昭和31年法律第162号) 第33条_____の規定に基づき、金沢市教育委員会(以下「委員会」という。)の所管に属する小学校及び中学校(以下「学校」という。)の管理運営の基本的事項を定め、円滑かつ適正な学校運営に資することを目的とする。</p>

(第2条関係) 金沢市立工業高等学校管理規則(昭和46年教育委員会規則第4号) 新旧対照表

改正案	現 行
<p>(目的)</p> <p>第1条 この規則は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律(昭和31年法律第162号) 第33条第1項及び第2項の規定に基づき、金沢市立工業高等学校(以下「学校」という。)の管理運営の基本的事項を定め、円滑かつ適正な学校経営に資することを目的とする。</p>	<p>(目的)</p> <p>第1条 この規則は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律(昭和31年法律第162号) 第33条_____の規定に基づき、金沢市立工業高等学校(以下「学校」という。)の管理運営の基本的事項を定め、円滑かつ適正な学校経営に資することを目的とする。</p>

金沢市特別支援教育指針検討委員会委員の委嘱及び任命について
【非公開案件】

令和元年9月25日 提出

金沢市教育委員会
教育長 野口 弘

令和元年度「金沢市『携帯電話・インターネット』アンケート」の
結果概要について

令和元年9月25日 提出

金沢市教育委員会
教育長 野口 弘

令和元年度「金沢市『携帯電話・インターネット』アンケート」の結果概要について

1 調査概要

(1) 調査目的

金沢市立小・中・高等学校児童生徒の携帯電話やインターネット等の利用状況について実態等を把握し、今後の取組に生かす。

(2) 実施時期

- ・アンケートの配付 令和元年6月24日(月)～6月28日(金)
- ・アンケートの回収 令和元年6月25日(火)～7月5日(金)

(3) 調査対象

金沢市立小学校に在籍する4、5、6年生の全児童
金沢市立中学校・高等学校に在籍する全生徒

(4) 内 容

無記名方式で実施

(5) 調査人数

小学校：11,630名 中学校：10,673名 高等学校：712名

2 調査結果：別紙資料参照

(1) 携帯電話・スマートフォンの所持状況（問1）

- ・小の所持率は38.0%、中は52.4%、高では99.2%である。前年度より、小は1.2ポイント、中は7.0ポイント、高は0.7ポイント増加した。また、スマートフォンのみの所持率は、小は2.4ポイント、中は6.1ポイント、高は0.3ポイント増加した。

(2) フィルタリングサービスの設定状況（問2）

- ・「設定されている」と回答した割合は、小で52.2%、中で41.6%、高で39.8%であり、学年が上がるにつれてフィルタリングサービスの設定がなされていない。

(3) インターネット接続可能機器の所持状況（問3）

- ・小は85.9%、中は87.5%、高は80.1%が所持している。小・中・高とも「ゲーム機」が最も多く、小では「タブレット端末など」の所持率が、年々増加している。

(4) 携帯電話、インターネット接続可能機器等の使用時間（問4）

- ・1日「1時間まで」と回答した割合は、減少傾向にあり、1時間以上使用すると回答する割合が、小・中・高ともに増加傾向にある。

(5) 携帯電話、インターネット接続可能機器等の使用時のルール（問5）

- ・「使う時間を決めている」と回答した割合が、小・中・高ともに増加しており、「特に決めていない」と回答した割合は、小・中・高ともに減少している。

(6) インターネットの使用内容（問6）

- ・小・中・高ともに、ゲームで使うことが最も多く、年々増加している。メールや無料通話アプリの割合は、小・中・高ともに増加傾向にある。

(7) インターネットによる被害を受けた状況（問7）

- ・「悪口を書かれた」と回答した人数は、小で56名、中で105名、高で10名おり、「個人情報や写真などを許可なく流された」と回答した人数は、小で49名、中で140名、高で14名いる。

(8) インターネットによる不適切な行為の状況（問8）

- ・「保護者の許可なくインターネット上で物の売買やゲーム等の課金をした」と回答した割合は、年齢が上がるにつれて増加傾向にある。中や高では「知り合った人と電話・メールをした」と回答した割合が増加した。

(9) インターネットに関する知識理解の状況（問9）

- ・インターネットによる誹謗中傷は犯罪であることについて、小・中・高ともに「思う」が年々増加している。
- ・インターネット上の書き込みは完全に消せないことについて、「思う」と回答した割合は増加傾向にある。
- ・インターネット上の書き込みは誰が書いたか調べることができることについて、小・中では「思う」と回答した割合は年々増加しており、「思わない」「分からない」と回答した割合は、年々減少している。

フッ化物洗口実践モデル試行事業について

令和元年9月25日 提出

金沢市教育委員会
教育長 野口 弘

フッ化物洗口実践モデル試行事業について

1. モデル実施の背景

金沢歯科医師会からフッ化物洗口実施の要望があったことに加え、平成29年11月8日「歯と口の健康づくり推進条例」が施行されたことにより、平成30年度から、市立薬師谷保育所と私立光こども園で4～5歳児に対してフッ化物洗口のモデル実施が始まった。

また、令和元年度は、市立全13保育所で一斉実施することとなっている。

2. モデル試行の目的

今後、歯と口の健康づくりを推進していくにあたり、保育所での実施を踏まえて系統的な指導を視野に入れて、小学校現場におけるフッ化物洗口の実施が事業面や健康面、安全面、衛生面等において可能であるかどうかを検証する。

3. フッ化物洗口モデル校

不動寺小学校 全学年

- ・実施回数 計4回の実施（週1回法／4週間）

4. 事業の流れ

【7月～10月】

- ・市教委と歯科医師会の打合せ
- ・市教委から学校長への説明、打合せ
- ・歯科医師会から教職員へ説明

【10月～12月】

- ・保護者説明会の開催
- ・歯科医師会から児童へ説明
- ・水でのトレーニング
- ・フッ化物洗口試行（11月～12月：4回）
- ・事業内容の成果と課題を分析

プログラミング教育実践推進事業について

令和元年9月25日 提出

金沢市教育委員会
教育長 野口 弘

プログラミング教育実践推進事業について

1 事業の目的

令和2年度より全小学校で実施するプログラミング教育について、モデル校2校（市立犀桜小学校、市立大徳小学校）以外の希望する学校に対して、プログラミング機材等を貸し出すことで、教職員に対して昨年度策定した「金沢市立小学校プログラミング教育ベーシックカリキュラム」についての理解・普及を図るとともに、児童に対してプログラミングの楽しさを体験することをおして、プログラムの働きやよさに気付かせるとともに、プログラミング的思考の育成を目指す。

2 実施期間、実施校

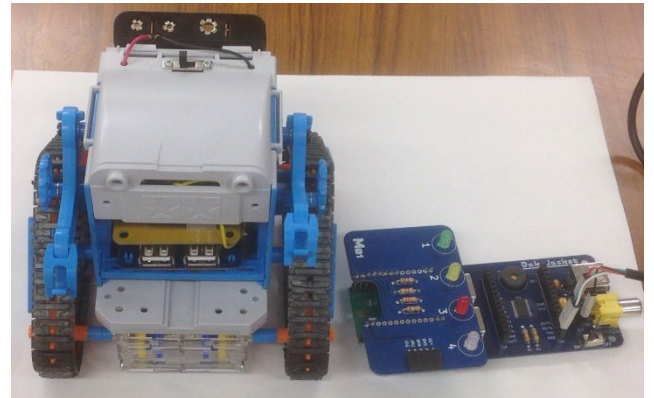
- 令和元年度9月2日（月）から令和2年3月3日（火）までの6か月間を約3ヶ月毎の2期間に分け、13校で実施する。

第1期【9/2（月）～11/27（水）】	第2期【12/2（月）～3/3（火）】
・十一屋小学校 ・緑小学校 ・南小立野小学校 ・森山町小学校 ・富樫小学校	・小立野小学校 ・小坂小学校 ・夕日寺小学校 ・田上小学校 ・諸江町小学校 ・千坂小学校 ・金石町小学校 ・長坂台小学校

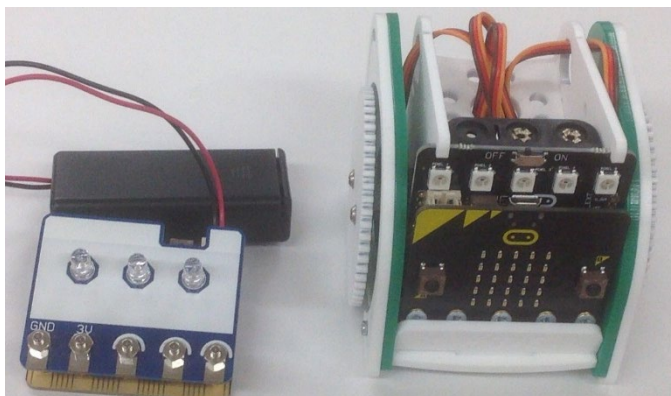
3 使用するプログラミング機材



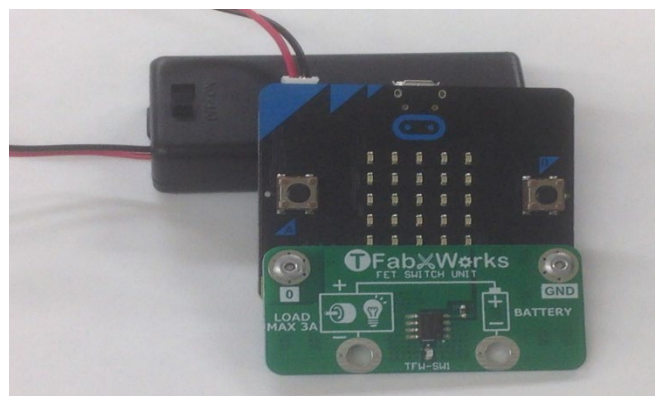
1年生 オゾボット



2、3年生 （左）カムロボット
（右）LEDキット



4年生 （左）マイクロビット LEDモジュール
（右）マイクロビット バギーキット



6年生 マイクロビット
プログラム制御スイッチ

令和元年度金沢市教員採用候補者選考試験
(金沢市立工業高等学校教員) の結果について
【非公開案件】

令和元年9月25日 提出

金沢市教育委員会
教育長 野口 弘

令和元年度金沢市立小・中学校卒業式日程について

○令和2年3月14日（土）午前10時 24中学校（合併設3小学校）

泉中学校	野田中学校	城南中学校	紫錦台中学校
兼六中学校	小将町中学校	高岡中学校	鳴和中学校
長田中学校	浅野川中学校	金石中学校	湯涌小・芝原中学校
西南部中学校	内川小・中学校	犀生中学校	医王山小・中学校
森本中学校	額中学校	高尾台中学校	緑中学校
港中学校	北鳴中学校	大徳中学校	清泉中学校

○令和2年3月16日（月）午前10時 13小学校

中村町小学校	泉野小学校	明成小学校	小坂小学校
浅野川小学校	鞍月小学校	金石町小学校	戸板小学校
田上小学校	不動寺小学校	南小立野小学校	伏見台小学校
四十万小学校			

○令和2年3月16日（月）午後1時 13小学校

十一屋小学校	兼六小学校	中央小学校	長田町小学校
千坂小学校	夕日寺小学校	大浦小学校	大野町小学校
押野小学校	三馬小学校	富樫小学校	森本小学校
安原小学校			

○令和2年3月17日（火）午前10時 12小学校

犀桜小学校	小立野小学校	諸江町小学校	馬場小学校
浅野町小学校	栗崎小学校	米丸小学校	花園小学校
扇台小学校	木曳野小学校	西南部小学校	西小学校

○令和2年3月17日（火）午後1時 12小学校

泉小学校	森山町小学校	大徳小学校	緑小学校
額小学校	犀川小学校	三谷小学校	三和小学校
長坂台小学校	新神田小学校	米泉小学校	杜の里小学校

金沢市立工業高等学校の活動状況について(平成31年4月～令和元年9月)

I 第19回高校生ものづくりコンテスト(全国工業高等学校長協会主催)

- | | | |
|------------------|---------------|-------|
| 1. 機械系(旋盤作業部門) | 石川県大会(7月 金沢市) | |
| 2. 電気系(電気工事部門) | 石川県大会(7月 金沢市) | 1位、2位 |
| | 北信越大会(9月 金沢市) | 3位 |
| 3. 電気系(電子回路組立部門) | 石川県大会(8月 金沢市) | |
| 4. 建設系(木材加工部門) | 石川県大会(8月 金沢市) | 1位、2位 |
| | 北信越大会(8月 金沢市) | |
| 5. 建設系(測量部門) | 石川県大会(7月 金沢市) | 1位 |
| | 北信越大会(8月 福井市) | 3位 |

II 資格取得 [R元. 9. 1現在]

- ・技能検定機械加工(フライス盤作業) 3級(1名)
- ・技能検定機械加工(マシニングセンタ作業) 3級(7名)
- ・技能検定機械加工(普通旋盤作業) 3級(6名)
- ・技能検定機械検査(機械検査作業) 3級(1名)
- ・機械製図検定(19名)
- ・初級CAD検定(42名)
- ・情報技術検定 2級(1名)、3級(3名)
- ・カラーコーディネーター検定 3級(2名)
- ・ITパスポート(1名)
- ・危険物取扱者乙種4類(5名)
- ・小型車両系建設機械3t未満(19名)
- ・測量士補(1名)
- ・工事担任者DD3種(3名)
- ・秘書技能検定試験 2級(1名)、3級(11名)
- ・日本漢字能力検定 2級(1名) 準2級(4名) 3級(1名)
- ・実用英語検定 2級(1名) 準2級(3名)
- ・実用数学技能検定 準2級(1名)
- ・福祉住環境コーディネーター検定 3級(1名)
- ・陸上特殊無線技士 2級(70名)

III 部活動

1. 文化部関係
 - 吹奏楽部 ・第67回 石川県吹奏楽コンクール 高等学校B部門 金賞
 - エレクトロニクス部 ・全国ソーラーラジコンカーコンテスト2019in 白山(8/1～8/3 白山一里野RC) 準決勝進出
2. 運動部関係
 - ①石川県高等学校総合体育大会(6月)
 - 団体優勝: バドミントン、水球(北信越大会優勝)、新体操、剣道、弓道(女子)
 - 個人優勝: バドミントン、新体操

- ②全国高等学校総合体育大会(南部九州総体 8月)
 - 団体出場: バドミントン、水球、新体操、剣道、弓道(女子)
 - 個人出場: 相撲、バドミントン、新体操、弓道(男子・女子)、剣道

- *水球部 ベスト8(準々決勝進出)
- *バドミントン 個人ダブルス ベスト8(準々決勝進出)

③その他の高校大会

- 相撲部
 - 第103回全国高校相撲金沢大会(5月 金沢市) 団体3位 個人3位
 - 第68回全国選抜高校相撲十和田大会(8月 十和田市) 個人3位
 - 第61回全国選抜高校相撲宇佐大会(9月 宇佐市) 団体ベスト8

水球部

- 第42回全国JOCジュニアオリンピックカップ夏季水泳競技大会・水球優勝 石川イーグルス(8/22～26) 京都市山本悠、浦映月、西岡夏帆 出場

IV その他活動

- 中学生体験入学: 2回実施(8月20日(火)、21日(水))
- 参加者: 中学校47校 延べ449名参加、保護者12名参加

V 国際交流関係

- 韓国 全州工業高校訪問(7月7日(日)～10日(水) 生徒19名参加)

VI 10月以降の主な活動

1. 学校説明会、部活動体験(10月22日(火) 本校)
2. 金工祭(10月25日(金)～26日(土))
3. 吹奏楽部第53回定期演奏会(12月7日(土) 金沢市文化ホール)
4. 公開課題研究発表会(令和2年1月25日(土) 本校 体育館)

令和元年度夏季休業中の教職員研修について

1 実施講座数及び受講者数

今年度は、教職員の業務負担を勘案し、講座内容を精選することで、講座数及び受講者数は、以下のとおりであった。併せて8月10日（土）～18日（日）、8月21日（水）～夏季休業終了までは、研修を実施しない期間とした。

区分	令和元年度	平成30年度
講座数	59 講座	60 講座
受講者数	3,410 人	3,315 人

2 主な研修内容

(1) 授業力の向上（教科等研修）（参加者 1,088 人）

新学習指導要領の内容を踏まえた具体的な指導方法と評価の理解

- ・新学習指導要領の要点である「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善の理解
- ・グローバル化に対応できる英語教育の推進に向けて、中・高等学校の外国語科担当教員及び小学校の英語教育担当教員の育成
- ・若手教員が自己の課題の解決やキャリアステージにおいて身に付けるべき資質と能力の向上を図る選択研修を新設

(2) 今日の重要な重要課題等への対応（参加者 269 人）

学校現場の今日の重要な重要課題に対応できる能力の向上

- ・プログラミング教育、人権教育、深い学びの実現等
- ・いじめや不登校、特別な支援を必要とする児童生徒へ専門的知識及び実践力をもって対応できる中核教員の育成

(3) 特別支援教育（参加者 556 人）

特別な教育的支援を必要とする児童生徒の理解と指導力の向上

- ・特別支援学級及び通級指導教室担当者、特別支援教育コーディネーター等の実践力の育成
- ・個に応じた特別支援教育の充実を図るために選択研修を新設し、ICT活用やコミュニケーション支援などの研修を実施

(4) 金沢ミドルリーダー塾（参加者 25 人）

中核教員としてあらゆる課題に対して組織的に取り組める能力の向上と参加者同

士のネットワークの構築

- ・文部科学省職員による働き方改革の講義
- ・企業経営者による講話、学校組織マネジメントの講義・演習、中核教員の役割と教育法規等の講義、市教育施策等の講義
- ・リーダーシップのある中核教員としての心構えや実践力の育成

令和元年度海外教育派遣研修について

1 目的

世界の交流拠点都市金沢の具現化に向けて、金沢市立学校の中堅教員を友好交流都市中国大連市へ派遣し、プログラミング教育やICTを活用した教育等の視察及び意見交流を通して友好を深めるとともに、国際感覚を磨き、実践的指導力の向上を図り、グローバル化に対応した人材の育成を図る。

※大連市への小・中学校の教員派遣は平成16年度から今年度で16回目

2 派遣先及び日程

中華人民共和国 大連市

令和元年10月12日（土）～10月16日（水）4泊5日

期 日	内 容
10月12日（土）	[移 動] 金沢市→富山空港→大連市
10月13日（日）	[大連市] 市内視察 (大連現代博物館、大連市内歴史的建造物等)
10月14日（月）	[大連市] 市内小・中学校視察、教員との意見交流 大連教育学院訪問、職員との意見交流
10月15日（火）	[大連市] 大連大学訪問、学生との意見交流 日系企業視察、企業人との意見交流
10月16日（水）	[移 動] 大連市→富山空港→金沢市

3 研修団員

団長 熊谷 有紀子（教育プラザ研修相談センター 所長）

団員 東 智子（木曳野小学校 指導教諭）

筒井 邦治（粟崎小学校 教諭）

岡本 永司（野田中学校 教諭）

中木 大進（緑中学校 教諭）

木之下 知子（教育プラザ研修相談センター 指導主事）

4 研修の報告

下記の会議・研修会等において実践報告を行う。

- ・第6回定例市教委・校長会議 11月19日（火）
- ・初任者研修 11月28日（木）
- ・団員所属校校内研修会 12月～1月
- ・第2回教務主任等連絡協議会 1月20日（月）
- ・中堅教諭等資質向上研修 1月28日（火）

資	料
報告第	15号

令和元年度「金沢市『携帯電話・インターネット』アンケート」の
結果概要について

令和元年度「金沢市『携帯電話・インターネット』アンケート」集計結果

【調査人数】 小学校：11,630名 中学校：10,673名 高等学校：712名

問1 自分専用の携帯電話やスマートフォンを持っていますか。

	小学校			中学校			高等学校		
	H29年度	H30年度	R元年度	H29年度	H30年度	R元年度	H29年度	H30年度	R元年度
ア 携帯電話を持っている	26.8%	27.5%	26.3%	12.4%	12.4%	12.8%	12.0%	11.7%	11.1%
イ スマートフォンを持っている	5.8%	7.6%	10.0%	24.7%	30.3%	36.4%	85.2%	85.5%	85.8%
ウ 両方持っている	1.3%	1.6%	1.7%	2.4%	2.7%	3.2%	1.4%	1.3%	2.2%
エ どちらも持っていない	66.1%	63.2%	62.0%	60.5%	54.6%	47.6%	1.4%	1.5%	0.8%

問2 携帯電話やスマートフォンには、フィルタリングサービスが設定されていますか。
【割合は、問1の（ア＋イ＋ウ）の人数に対するもの】

	小学校			中学校			高等学校		
	H29年度	H30年度	R元年度	H29年度	H30年度	R元年度	H29年度	H30年度	R元年度
ア 設定されている	51.1%	51.8%	52.2%	42.3%	42.4%	41.6%	47.2%	47.7%	39.8%
イ 設定されていない	15.5%	16.6%	16.6%	15.0%	16.0%	15.7%	21.8%	20.0%	28.3%
ウ 分からない	33.4%	31.6%	31.2%	42.7%	41.6%	42.7%	31.0%	32.2%	31.9%

問3 インターネットができるパソコン・ゲーム機・携帯音楽プレイヤーなどを持っていますか。（複数回答可）

	小学校			中学校			高等学校		
	H29年度	H30年度	R元年度	H29年度	H30年度	R元年度	H29年度	H30年度	R元年度
ア パソコン	36.4%	33.5%	30.0%	42.4%	39.2%	36.7%	47.2%	38.2%	35.5%
イ ゲーム機	55.7%	56.4%	55.8%	54.7%	55.7%	58.8%	52.6%	53.1%	54.1%
ウ 携帯音楽プレイヤー	6.5%	6.3%	6.0%	18.1%	15.3%	13.2%	17.1%	12.3%	11.0%
エ タブレット端末など	36.8%	39.4%	41.0%	43.5%	43.6%	43.7%	28.3%	28.3%	27.7%
オ 持っていない	15.1%	14.2%	14.1%	11.0%	10.8%	12.5%	15.7%	19.0%	19.9%

問4 携帯電話・スマートフォン・パソコン・その他の機器を1日にどれくらい使いますか。

	小学校			中学校			高等学校		
	H29年度	H30年度	R元年度	H29年度	H30年度	R元年度	H29年度	H30年度	R元年度
ア 1時間まで	39.8%	36.9%	35.7%	26.1%	24.0%	22.3%	6.5%	7.0%	5.2%
イ 1時間から3時間	35.4%	37.8%	40.0%	48.2%	49.8%	50.9%	59.9%	59.6%	59.8%
ウ 3時間から5時間	6.7%	8.2%	9.2%	11.5%	13.0%	13.8%	25.1%	23.5%	28.1%
エ 5時間以上	2.7%	3.2%	3.6%	4.6%	4.7%	5.6%	6.4%	8.0%	6.0%
オ 使わない	15.4%	13.9%	11.5%	9.6%	8.5%	7.3%	2.1%	2.0%	0.8%

問5 携帯電話・スマートフォン・パソコン・その他の機器の使い方についてどのようなルールがありますか。（複数回答可）

	小学校			中学校			高等学校		
	H29年度	H30年度	R元年度	H29年度	H30年度	R元年度	H29年度	H30年度	R元年度
ア 使う時間を決めている	49.5%	52.9%	57.4%	33.4%	35.0%	38.3%	9.6%	11.2%	12.4%
イ 使う場所を決めている	30.8%	32.6%	32.3%	24.3%	27.6%	27.9%	6.3%	7.1%	5.9%
ウ してはいけないことを決めている	30.2%	30.9%	30.8%	25.7%	27.1%	29.2%	10.3%	11.5%	11.5%
エ その他のルールを決めている	19.5%	20.4%	20.0%	15.4%	15.8%	16.7%	9.2%	8.3%	7.2%
オ 特に決めていない	23.5%	21.6%	19.6%	38.5%	35.2%	32.6%	71.7%	71.6%	68.7%

問6 インターネットをよく使うのは、どれですか。(複数回答可)

	小学校			中学校			高等学校		
	H29年度	H30年度	R元年度	H29年度	H30年度	R元年度	H29年度	H30年度	R元年度
ア 調べ物	46.2%	44.6%	42.2%	64.2%	65.0%	63.2%	57.8%	61.8%	62.1%
イ メール	11.4%	13.9%	15.2%	35.6%	39.4%	47.5%	50.1%	56.1%	58.1%
ウ ゲーム	62.7%	65.4%	68.2%	62.7%	65.4%	68.2%	68.7%	78.9%	81.6%
エ 音楽などのダウンロード	8.5%	8.9%	8.6%	31.2%	32.4%	30.5%	46.7%	55.2%	54.8%
オ 買い物	2.0%	2.0%	1.7%	8.1%	7.8%	7.8%	23.5%	27.8%	27.9%
カ ブログやプロフ	0.9%	0.8%	0.7%	3.9%	4.2%	4.9%	4.7%	4.8%	6.6%
キ コミュニティサイト	1.4%	1.5%	2.3%	12.9%	12.9%	16.2%	45.4%	46.7%	42.7%
ク 無料通話アプリ	10.1%	11.2%	12.4%	31.1%	31.6%	33.2%	53.2%	53.0%	56.5%
ケ その他	17.6%	18.5%	18.3%	16.4%	18.8%	17.6%	11.1%	9.7%	12.9%
コ 使わない	14.7%	11.9%	10.0%	6.4%	5.5%	4.7%	1.9%	1.0%	1.3%

問7 インターネット上で、次のようなことをされたことがありますか。(複数回答可)

	小学校			中学校			高等学校		
	H29年度	H30年度	R元年度	H29年度	H30年度	R元年度	H29年度	H30年度	R元年度
ア 悪口を書かれた	0.5%	0.4%	0.5%	1.4%	1.2%	1.0%	1.4%	1.1%	1.4%
イ 個人情報・写真を流された	0.2%	0.3%	0.4%	1.7%	1.7%	1.3%	2.2%	2.9%	2.0%
ウ 特になし	98.2%	98.4%	98.7%	87.4%	89.3%	96.5%	89.7%	92.0%	96.8%

問8 インターネット上で、次のようなことをしたことがありますか。(複数回答可)

	小学校			中学校			高等学校		
	H29年度	H30年度	R元年度	H29年度	H30年度	R元年度	H29年度	H30年度	R元年度
ア 悪口を書いた	0.1%	0.2%	0.2%	0.7%	0.5%	0.6%	0.6%	0.5%	1.1%
イ 許可なく売買や課金をした			0.7%			1.4%			4.6%
ウ 他人の個人情報等を流した	0.1%	0.1%	0.1%	0.6%	0.4%	0.4%	0.7%	0.7%	0.6%
エ 自分の個人情報等を流した			0.4%			0.9%			2.1%
オ 知り合った人と電話・メールした	0.8%	0.8%	0.3%	3.9%	3.9%	4.9%	7.1%	5.6%	10.4%
カ 知り合った人に会った	0.1%	0.2%	0.2%	1.1%	0.7%	1.0%	1.5%	3.3%	3.1%
キ したことはない	98.6%	98.5%	97.1%	91.0%	92.3%	91.6%	91.1%	89.7%	83.6%

問9 インターネットに関する内容について、次の(1)～(3)のことをどう思いますか。

(1) インターネット上に悪口や人を傷つけることを書き込むことは犯罪である

	小学校			中学校			高等学校		
	H29年度	H30年度	R元年度	H29年度	H30年度	R元年度	H29年度	H30年度	R元年度
ア 思う	91.9%	93.2%	93.5%	88.9%	90.3%	91.5%	85.1%	86.9%	87.8%
イ 思わない	1.6%	1.5%	1.3%	2.6%	2.4%	2.2%	6.3%	6.0%	5.1%
ウ 分からない	6.5%	5.3%	5.2%	8.5%	7.3%	6.3%	8.6%	7.1%	7.2%

(2) インターネット上に一度書き込んだ情報は、完全に消すことはできない

	小学校			中学校			高等学校		
	H29年度	H30年度	R元年度	H29年度	H30年度	R元年度	H29年度	H30年度	R元年度
ア 思う	73.4%	73.6%	77.9%	88.0%	90.4%	91.5%	95.0%	94.3%	95.5%
イ 思わない	4.0%	4.0%	3.3%	2.4%	2.1%	1.7%	1.7%	1.4%	1.7%
ウ 分からない	22.6%	22.4%	18.8%	9.6%	7.5%	6.8%	3.3%	4.3%	2.8%

(3) インターネットへの書き込みは、誰が書いたかを調べることができる

	小学校			中学校			高等学校		
	H29年度	H30年度	R元年度	H29年度	H30年度	R元年度	H29年度	H30年度	R元年度
ア 思う	52.2%	54.7%	60.2%	68.5%	72.9%	75.5%	85.8%	85.3%	80.6%
イ 思わない	8.4%	8.5%	7.3%	5.0%	4.3%	3.7%	3.5%	2.9%	5.2%
ウ 分からない	39.4%	36.7%	32.6%	26.5%	22.8%	20.8%	10.7%	11.7%	14.2%